

SR-250R EJIB 装着時のジブ伸長停止機能確認実施の件

当社ラフタークレーン SR-250R (KR-25HV7) EJIB タイプのジブ振り出し作業時に、ジブ伸長停止用ブーム最縮小検出スイッチ部位が、凍結や腐食により作動しなくなる事例が報告されました。

ブーム最縮小スイッチが正常に作動しない場合、ジブ装着時にジブ伸長が停止せず伸長してしまい機体の損傷に至る可能性があります。

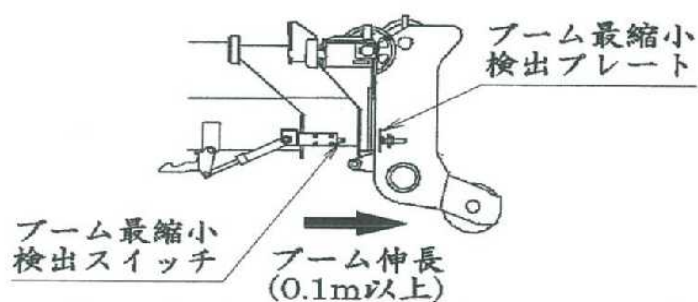
機体の損傷防止のために、別紙のジブ伸長停止機能作動確認手順を作成しました。

ジブ装着時には、別紙内容の点検を実施し、安全にジブ装着作業を行ってください。

○ ジブ伸長停止機能作動確認手順

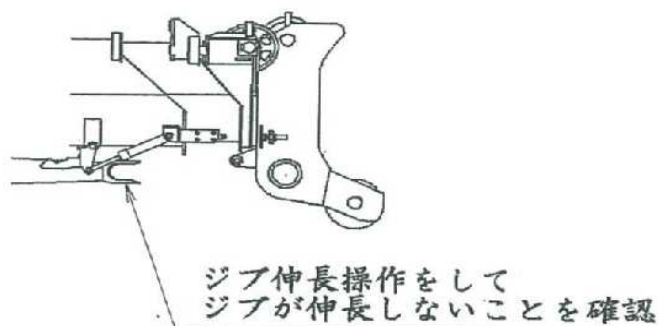
ジブ装着前に下記手順にてジブ伸長自動停止機能を確認してください。

1. ブームを最縮小にして、一杯に伏せます。
2. ブーム最縮小検出スイッチからブーム最縮小検出プレートが離れるまでブームを伸長します。
(0.1 m以上伸長)



3. ジブを下抱き状態にします。
4. ジブ伸長操作をしてもジブが伸長しないことを確認してください。(伸長しなければ自動停止機能は正常に作動しています。)

※ジブが伸長してしまい自動停止が作動しない場合は、弊社支店・営業所・指定サービス工場にお問い合わせください。



5. ジブを横格納状態にします。
6. ブームを最縮小状態にします。
7. 弊社取扱説明書記載の“パワージブ装着手順”に従い、ジブ装着を行ってください。